

# モニタリング結果報告書

施設名 : 県立保土ヶ谷公園

指定管理者 : 公益財団法人神奈川県公園協会

施設所管課(事務所名) : 横浜川崎治水事務所

(平成23年度 上半期)

## 管理運営状況総括

今期の指定管理者の管理運営状況(1~9の結果を踏まえ、判定してください)

B

- A : 提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。  
B : 提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。  
C : 提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。  
D : 提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

### 1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考(確認事項等)
4月	5月10日	5月25日	月報・現地確認等で適切に業務が行われていることを確認。
5月	6月10日	6月30日	月報・現地確認等で適切に業務が行われていることを確認。
6月	7月11日	7月29日	月報・現地確認等で適切に業務が行われていることを確認。
7月	8月10日	8月30日	月報・現地確認等で適切に業務が行われていることを確認。
8月	9月12日	9月30日	月報・現地確認等で適切に業務が行われていることを確認。
9月	10月11日	10月31日	月報・現地確認等で適切に業務が行われていることを確認。

### 2 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載する。

#### <提案内容の概要>

保土ヶ谷公園の整備方針や特徴、これまでの取組みを踏まえ、総合的な管理運営方針を「スポーツと健康、みどりと人とのふれあいづくり」として、また、管理運営のテーマを掲げて、一層の県民サービスの向上と経費の節減につとめた運営管理に取り組みます。

○スポーツとのふれあい、健康づくりの発信

- ・誰もが気軽にスポーツとふれあい、健康づくりに取り組める環境をつくります。

○みどりを守り、育て、活かした公園の魅力づくり

- ・みどりの特性を活かして、公園の魅力を創り出します。

○県民に親しまれ、交流の場となる公園づくり

- ・公園利用とコミュニケーションの促進に努めます。

#### <実施状況>

イベントについては3月11日の震災の影響もあり、4月予定の「フリーマーケット」「プレイパーク」を中止。それ以外は「H23年度のイベント実施計画」記載通り実施。上半期では節電対策で硬式野球場のナイター利用や噴水の自粛、園路灯の間引き点灯等の調整を行ったが利用者からの苦情もなくサービスの向上や利用の促進を果たすことが出来た。7月月には新装のプールもオープンし期間中30,000人を超える利用があり、新たな公園利用者へのサービスや利用促進の取組みが推進できた。

(継続用紙)

<実施状況>

また、イベント内容としても地域と協働し立ち上げた「プレイパーク」や「朝市」「フリーマーケット」も毎月定期的開催し、昨年より実施されている「保土ヶ谷キャンドルナイト・夏を送る」や「秋のちびっ子まつり」「は新たな公園まつり」は新たな公園の魅力として定着し、公園利用者の楽しみなイベントとして評価されてきた。

公園資料館のギャラリー“Gallery Coen”は来園者がいつ来ても催事が行われているよう心がけ、4月に保土ヶ谷区公園の人を撮り続けた写真家、三橋松太郎氏の写真展「公園賛歌」をはじめ、5月森田ヒロ氏の「楽描♪アートセッション」6月大藺香代子氏の「パッチワークキルト展」、7月「高校野球写真展・保土ヶ谷を熱くした球児たち」(神奈川新聞社協賛)8月「キャンドルナイト告知展示」9月多摩美卒業生達による「被災者支援ポストカード展」などを開催。9月には松本律子氏のマリimbaによる「ギャラリーコンサート」も開催し、保土ヶ谷公園の新たな魅力を創出している。

<提案内容の概要>

- ・スポーツとふれあい、健康づくりの発信
- ・みどりを守り、育て、活かした公園の魅力づくり
- ・県民に親しまれ、交流の場となる公園づくり

<実施状況>

・サッカー場での芝生ふれあいサッカー教室、ふれあい芝生体験や芝生いきいきヨガ教室、ラグビー場でのふれあい人工芝体験などスポーツを通じ、健康づくりと緑に触れ合う機会を提供。

- ・緑の普及啓発のため、アマチュア芝生管理教室や園芸療法入門講座を開催。
- ・公園管理事務所の2階の元所長室と元工務課の事務室を22年度末に改修し、5月より貸し出しを開始。(現在、地域の自治会や文化サークル、運動施設を利用する団体等9団体が登録し、ご利用いただいている。)

<提案内容の概要(今後実施予定のもの)>

- ・県民に親しまれ、交流の場となる公園づくり
- ・みどりを守り、育て、活かした公園の魅力づくり

<実施状況(今後実施予定のもの)>

・保土ヶ谷区役所と共催で行う10月の「区民まつり」、雑木林を活用した11月の「森のまつり」、梅園で行う「梅まつり」などのイベントを通じ、地域と協働し、地域に親しまれる公園づくりを目指す。

・花のプロムナードイベントとして11月に「グリーンエンジョイ」を開催し、緑の情報発信と、みどりを守り、育てるボランティアの育成等を目指す。

・上半期に引き続き、芝生ふれあいサッカー教室、ふれあい芝生体験、アマチュア芝生管理教室や園芸療法入門講座を開催する。

3 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収入額				支出額	収支差額
	収入合計	指定管理料	利用料金	その他収入		
年間予算額 今期	289,634	185,734	46,900	57,000	289,634	0
前期	250,834	153,334	41,000	56,500	250,834	0
上(下)半期 予算額	173,227	109,527	29,900	33,800	173,227	0
4月	18,064	8,351	3,594	6,119	15,238	2,826
5月	14,123	5,369	3,433	5,321	15,091	△ 968
6月	48,504	40,739	3,461	4,304	44,530	3,974
7月	25,040	9,154	7,570	8,316	21,201	3,839
8月	26,616	12,411	8,131	6,074	21,925	4,691
9月	42,273	33,503	3,396	5,374	39,607	2,666
今年度 半期計	174,620	109,527	29,585	35,508	157,592	17,028
前年度 同期計	144,240	87,718	24,675	31,847	130,427	13,813

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
- 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ①年間予算額における収支差額が0でない場合は、その理由を記載する。
- ②今年度半期計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し詳細に記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ③今年度半期計における収入額又は支出額が前年度対比30%以上プラス又は、マイナスとなっている場合は、理由を分析し、詳細に記載する。

<意見等>

①該当なし

②東日本大震災の影響による節電と今後の事業展開が読めない中で、執行抑制をかけたことに伴い、収支差額が1割を超えたものであり、先送りした管理内容等については、下半期で実施する予定。

③該当なし

<参考>

本施設について県が支出した（する）修繕費等

30万円以上の修繕費等については、県が支出することと基本協定で定めている。施設の状態をよりの確に把握するため、県が支出した修繕費等についても参考に記載している。

1 県が支出した施設の修繕費等の金額及び工事内容を記載する。

2 「金額」欄は、半期ごとの総額を記載し、「工事箇所・内容」欄には、主な工事とその金額をカッコ書きで記載する。

	金額	工事箇所・内容
上半期	1,812,300円	プール管理棟入口改修工（867,300円） 硬式野球場ポンプ分解整備等（945,000円）
下半期		
総額		

（今期に行った資本的な収入及び支出等の状況）

⇒該当なし

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。

支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。

積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

#### 4 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
4月	66,288人	43,770人	51.4%
5月	64,746人	59,404人	9.0%
6月	43,005人	43,428人	△1.0%
7月	117,054人	82,376人	42.1%
8月	77,536人	55,875人	38.8%
9月	63,491人	54,438人	16.6%

	目標利用者数	利用者数	前年同月利用者数	目標対比増減率	前年対比増減率
今年度上半期計		432,120人	339,291人		27.4%
今年度下半期計					

#### 利用状況に関する意見等

①今年度上(下)半期計の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由及び対応策を分析し記載する。(特に、理由の記載にあたっては、各月の状況を分析し、わかりやすく具体的に記載する。)

②目標利用者数を下回った場合は、その理由を記載する。

なお、目標利用者数を定めていない場合は、未記入もやむを得ないが、次回以降は記入する。

#### <意見等>

①平成21年度末に硬式野球場の芝生張替を行った関係で、芝生の養生期間が4月にずれ込んでしまい、昨年4月が利用出来なかったことに伴う利用者増及び桜の開花が例年より遅れたことにより、4月に入ってから花見客が来園したことによる増である。2年間再整備のため閉鎖していたプールのリニューアルオープンに伴う7・8月の利用者増及び硬式野球場・サッカー場において観客数の多い大会が開催されたことや新たにフリーマーケットが開催されたことによる利用者増である。

②該当なし

#### 5 苦情・要望等の状況

##### 受付件数(うち施設所管課受付分)

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
4月	2 (0)	1 (0)	(0)	(0)	(0)	3 (0)
5月	1 (0)	1 (0)	(0)	1 (0)	(0)	3 (0)
6月	(0)	(0)	(0)	1 (0)	(0)	1 (0)
7月	(0)	3 (0)	1 (1)	(0)	(0)	4 (1)
8月	1 (0)	2 (1)	(0)	(0)	(0)	3 (1)
9月	(0)	1 (0)	(0)	(0)	(0)	1 (0)
合計	4 (0)	8 (1)	1 (1)	2 (0)	0 (0)	15 (2)

## 6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

（類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなど、特に注意すべき場合に記載する。）

分野	概要	対応状況
施設・設備	・噴水広場のタイル破損箇所修理要望	・2度にわたり委託で修理し、安全な状態になった
	・サッカー場と少年野球場の間の園路に外灯増設要望	・県と協議しながら対応する
職員対応		
事業内容	・50mプールの復活要望	・再整備計画の概要を説明した
	・プール周辺の木の伐採、園路が未整備な状態についての意見	・再整備計画の概要を説明した
その他		

## 7 事故や不祥事等の発生状況

（利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。）

⇒該当なし

発生日	概要・対応状況等
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	

## 8 随時モニタリングの実施状況

〔 事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。 〕

⇒該当なし

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日			
月 日			
月 日			

## 9 下半期の所見等

〔 1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。 〕

指定管理者	<p>上半期は東日本大震災の影響による節電や、9月の台風15号による園内各所の倒木等自然の猛威による非常事態に対して、時々の変化に合わせ維持管理・運営とも臨機応変に対応してきた。また、2年ぶりに再開したプールは、運営に際して調整事項があったが大きな事故も無く無事終了した。今後、指定管理者と県と密な連携を図るため、利用者目線に立ち改善をしていきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用促進については地域との協働事業をさらに推進し、「プレイパーク」や「朝市」を定期的開催、昨年度から実施の「キャンドルナイト」やピクニック広場に場所を移した「秋のちびっ子まつり」、ギャラリーでの多彩な催しも大変好評で、公園の新たな魅力として定着しており、今後も発展させていきたい。</li> </ul>
施設所管課	<p>東日本大震災や天候不順の影響は受けたものの、桜の開花が例年より遅れたことにより、4月に入ってから花見客が来園したことや2年間再整備のため閉鎖していたプールのリニューアルオープンに伴う7・8月の利用者増及び硬式野球場・サッカー場において観客数の多い大会が開催されたこと、新たにフリーマーケットが開催されたこと等による利用者増に伴い駐車場収入も増となっている。有料施設も多い中で、指定管理業務の履行に務めている。なお、今後、的確な連携等を推進するために、更なる実施体制の向上が望まれる。</p>